

自由と平和一筋100年

県内でも各地で党創立記念講演視聴会

日本共産党は17日、党創立100周年記念講演会を党本部と全国をオンラインで結び、開催し



ました。(写真は松江市) 志位和夫委員長が「日本共産党100年の歴史と綱領を語る」と題して講演。日本共産党の100年を貫く三つの特質と一体に、現綱領の一つひとつの大切な内容がどつどつとつなげられてきたのかを語り、「未来をひらく強く大きな党をつくるために力をそそぐ決意を固めましょう」と呼びかけました。志位氏は三つの特質について、第一にどんな困

支持率急落で窮地の岸田政権

統一協会と国葬問題で、岸田総理は「総裁として深くお詫びする」「自ら国会で説明した



参院議員(弁護士) **にしひそうへい** **西南の風**

統一協会との癒着が明らかにな多数の現職大臣、副大臣、政務官、自民党幹部はむろん、安倍元首相の統一教会票の差配と党支配を証言した元議員らも国会に呼

難のもとでも国民を裏切らず、社会進歩の大義を貫く不屈性、第二に科学的社会主義を土台にして常に自己改革の努力を続けてきたこと、第三に国民との共同一戦線で

旧統一協会と行政は関わるな

尾村県議、舟木、橘両市議が宣伝

日本共産党の尾村利成県議と舟木健治、橘ふみ両松江市議は15日夕、松江市内の幹線道路沿いで宣伝しました。(写真) 3氏は9月県議会・市議会の質問の様子を中心に訴えました。尾村県議は旧統一協会

政治を変えろという姿勢を貫いてきたことだと強調。100年の歴史で発揮された特質を新しい時代に発展・継承し、希望ある未来を開くために奮闘しようと呼びかけました。尾村氏は、国際勝共連合の幹部を講師に迎えた「島根人格教育シンポジウム2019(島根人格教育協議会主催)を島根



県教委と松江市教委が後援していた実態を告発。この講師はジェンダー平等やLGBTなど性の多様性を否定する発言を行っており、県教委、松江市教委の道義的責任、社

会的責任に鑑みて、過去にさかのぼり、後援の取り消しを行うよう求めていくと訴えました。橘市議は質問で、旧統一協会の関連団体から松江市が寄付を受領していたどうかの有無を取り上げたところ、2021年度に計24万円の寄付を受けていたことが明らかになったと説明。舟木市議は、不登校支援について「子どもたちが安心して学べる教育の実現へ公的支援の拡充が必要」と求めたのに対し、市が本格的な支援を取っていくと表明したことを報告しました。

地域の話題

南 核禁止条約参加を 上代議員が要望

上代議員「平和を」の都市宣言を掲げている雲南市として、また平和首長会議に参加している首長として政府に対して核兵器禁止条約の早期締結を求め、要請書を提出すべきではないか。

石飛市長「平和を」の

都市宣言を行って、加盟している平和首長会議などを通じて、核兵器禁止条約の批准が早期に実現し、核兵器の廃絶と世界平和の実現のために努力していかなければならない。現下の国際情勢の下で提出することが適切であるかど

アタタタ

大 鳥井小の雨漏り対策を 宮協議員が要求

宮協議員「今年3月議会で大西修前議員が鳥井小学校の体育館の雨漏り対策を要望したが、その後、雨漏りの状況を聞き、現地を確認した。体育館は児童や地域の方々の活動の場でもあり、災害時の指定避難所という役割もあることから、クラックの補修や目地のシーリングの補修を行う。5月末までに応急措置を

教育部長「学校からも

完了した。(宮協やすらう議会報告)より) 津 旧統一協会関係絶つべき 市議団が申し入れ 党江津市議団は9月2日、中村市長に対して旧統一協会と一切の関係を断つことを求める申し入れを行いました。

憲法違反の「国葬」



「毎日」8月20、21日調査

江津 旧統一協会関係絶つべき 市議団が申し入れ

完了した。(宮協やすらう議会報告)より) 津 旧統一協会関係絶つべき 市議団が申し入れ 党江津市議団は9月2日、中村市長に対して旧統一協会と一切の関係を断つことを求める申し入れを行いました。

①市として旧統一協会及び関連団体と一切の関係を断つこと、②旧統一協会や関連団体の集会やイベントにおいて職員や派遣・参加、または祝電・メッセージ送付及び後援名義の使用許可など、市と当該団体との関係を調査し、明らかにすること、③2点について申し入れました。

中村市長は「慎重に対応したい」と答えました。(「こづつ民報」より)